

	意見・提言・感想等	回 答
1	<p><b>○桐生市議会の広報活動に関する意見書</b></p> <p>私は議会モニターの活動を通じ、主に YouTube での中継視聴や市議会だよりの拝読を通じ、本市議会の運営を注視してまいりました。その中で、市民にとってより身近で分かりやすい議会を実現するため、広報のあり方について以下の通り提言いたします。</p> <p><b>1. YouTube 動画の利便性向上</b></p> <p>現在配信されている動画について、市民の視聴意欲を高め、情報を探しやすくするために2点の工夫を提案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>タイトル表記の改善について</b></li> </ul> <p>現在は「日時・会議名」が主となっていますが、【議題・テーマ】を冒頭に明記することを推奨します。(例:現在の「令和8年1月27日 第一回臨時会 日程第四」を、「【補正予算案】物価高騰対策について:令和8年1月27日 第一回臨時会」とする等) これにより、多忙な市民でも関心のあるテーマを即座に見つけることが可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>視覚情報の補足(テロップ・資料の活用) について</b></li> </ul> <p>専門用語や複雑な議案内容を補足するため、画面上での字幕(テロップ)表示や、参照している表・資料の挿入を検討してください。特に一般質問においては、質問項目を常に画面隅に表示するだけでも、理解度は飛躍的に向上します。</p> <p><b>2. Instagram(インスタグラム)の活用による若年層への訴求</b></p> <p>現在、本市議会はLINE や X、Facebook 等で発信を行っていますが、新たに Instagram の活用を提案します。</p> <p>Instagram は視覚的アプローチに優れ、若年層の利用率が高いプラットフォームです。会議の様子だけでなく、議場の裏</p>	<p>ご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>YouTube 動画のタイトル表記やテロップ表示等による分かりやすさの向上、また Instagram を活用した若年層への情報発信など、いただいた具体的なご意見を参考にしながら、広報活動の充実について研究・検討をしてまいります。</p> <p>引き続き、市民の皆様にとって身近な議会を目指した取り組みを推進して参ります。</p>

側や議員の活動を写真・短尺動画(リール)で発信することで、政治への関心が低い層に対しても「親しみやすさ」を入り口とした主権者教育の効果が期待できます。

桐生市議会のさらなる発展と、市民に開かれた議会運営の推進を心より期待しております。